

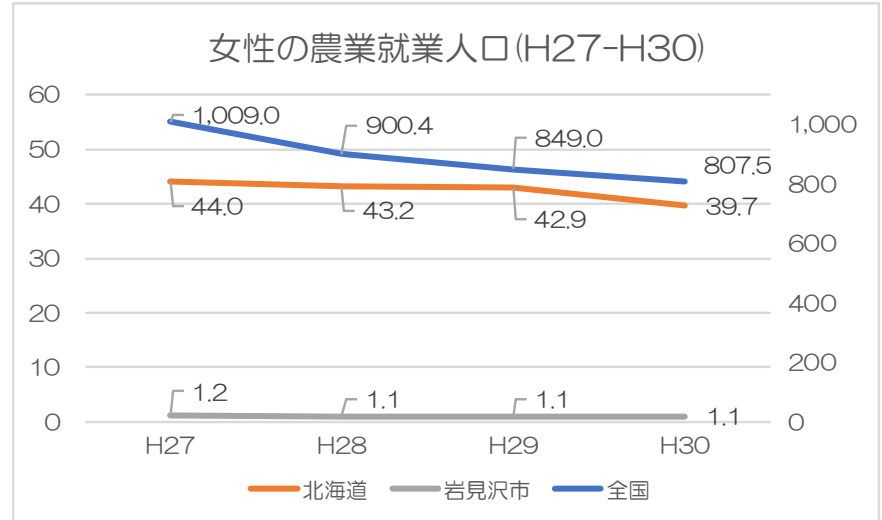
# 農業分野における 男女共同参画について

令和元年度 第4回岩見沢市男女共同参画実践プラン推進委員会  
令和2年1月21日(火)18:00～

# 農業に従事する女性の人数

農業就業人口の約半数が女性、基幹的農業従事者は約4割が女性  
 岩見沢市は、農業就業人口＝基幹的農業従事者

地区	区分	H27	H28	H29	H30
全国	全体	2,096.7	1,922.2	1,816.0	1,752.5
	うち女性	1,009.0	900.4	849.0	807.5
	女性の割合	48.1%	46.8%	46.8%	46.1%
北海道	全体	96.6	94.8	93.7	89.3
	うち女性	44.0	43.2	42.9	39.7
	女性の割合	45.5%	45.6%	45.8%	44.5%
岩見沢市	全体	2.7	2.6	2.5	2.5
	うち女性	1.2	1.1	1.1	1.1
	女性の割合	44.4%	42.3%	44.0%	44.0%



全国的には農業就業人口が減少傾向にある中で女性の農業就業人口も減少傾向。  
 北海道と岩見沢市も減少傾向にはあるが、全国に比べて緩やか。

地区	区分	H27	H28	H29	H30
全国	全体	1,753.8	1,586.1	1,507.1	1,450.5
	うち女性	749.0	656.1	618.9	585.6
	女性の割合	42.7%	41.4%	41.1%	40.4%
北海道	全体	89.2	87.3	85.7	83.9
	うち女性	38.8	38.1	37.7	35.9
	女性の割合	43.5%	43.6%	44.0%	42.8%
岩見沢市	全体	2.7	2.6	2.5	2.5
	うち女性	1.2	1.1	1.1	1.1
	女性の割合	44.4%	42.3%	44.0%	44.0%

- 1 農業就業人口：15歳以上の農家世帯員のうち、調査期日前1年間に農業のみに従事した者又は農業と兼業の双方に従事したが、農業の従事日数の方が多い者。
- 2 基幹的農業従事者：農業就業人口のうち、ふだんの主な状態が「仕事の主」の者

# 女性の農業経営参画（経営方針の決定参画）

女性の経営参画状況は、北海道と岩見沢市は全国に比べて高め（農林業センサス2015より）

経営方針の決定参画者（販売農家）の状況（H27）

【単位：経営体】

地区	女性 経営者	男性経営者				合計
		参画者あり			参画者なし	
		男女とも	女のみ	男のみ	単独	
全国	89,000	96,679	440,176	59,781	643,955	1,329,591
北海道	1,687	6,877	14,471	2,024	13,027	38,086
岩見沢市	28	199	377	81	356	1,041

地区	女性が経営に参画	男性のみ経営に参画	合計	女性の経営 への参画割合
全国	625,855	703,736	1,329,591	47.1%
北海道	23,035	15,051	38,086	60.5%
岩見沢市	604	437	1,041	58.0%

※農林業センサス2015により作成

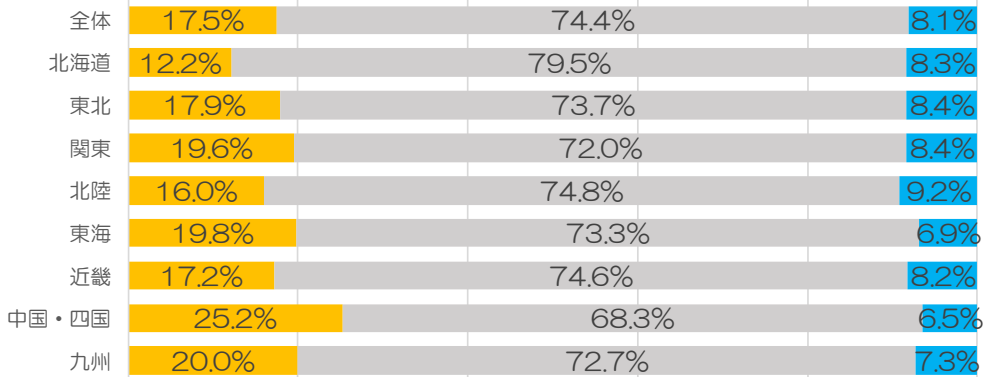
販売農家：経営耕地面積が30 a以上又は調査期日前1年間における  
農産物販売金額が50万円以上の農家

# 女性の農業経営参画（参画割合の変化）

経営における女性の割合は増加傾向、特に経営規模が大きいほど割合が高くなる傾向、「女性が増加している」と答えたグループの収益は大きく増加。

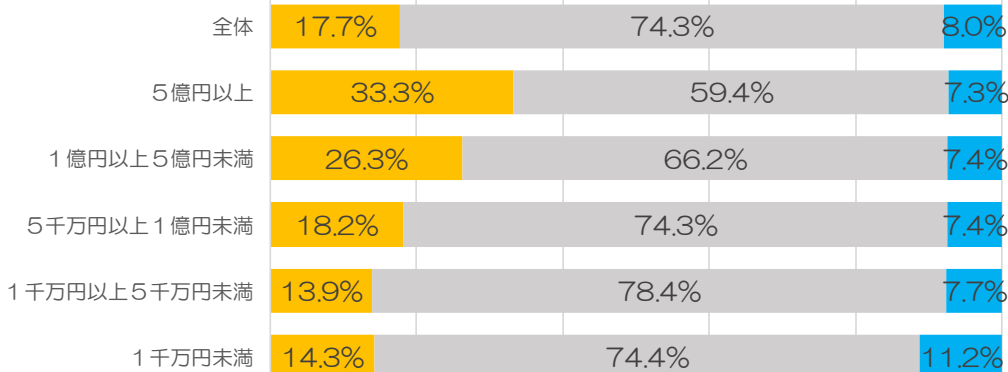
地域別 経営における女性（パート・研修生除く）の割合の変化（過去5年間）

■増加している ■変動なし ■減少している

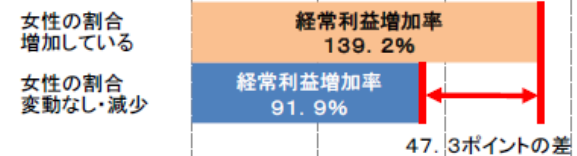


売上規模別 経営における女性（パート・研修生除く）の割合の変化（過去5年間）

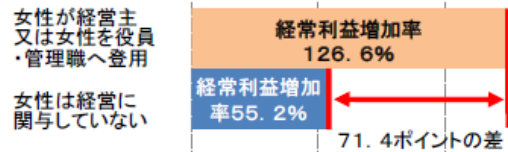
■増加している ■変動なし ■減少している



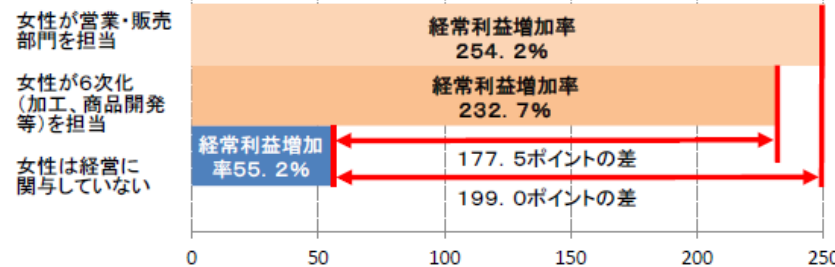
(1) 経営における女性の割合の変化別 経常利益増加率（直近3年間）



(2) 女性の経営への関与別 経常利益増加率（直近3年間）



(3) 女性の担当分野別 経常利益増加率（直近3年間）



※（株）日本政策金融公庫「雇用状況等の動向に関する調査」H28年（2016年）より  
調査対象：農業景況調査対象者（スーパーL 資金または農業改良資金の融資先）

# 農業委員など政策・方針決定過程への女性の参画

農業委員の女性の割合は全国的には増加傾向。岩見沢市でも女性の登用が始まっている。

## 農業委員に占める女性の割合

全国	H27年	H28年	H29年	H30年
農業委員数	35,604	33,174	26,119	23,196
うち女性	2,636	2,671	2,773	2,747
割合	7.4%	8.1%	10.6%	11.8%

岩見沢市	H27年	H28年	H29年	H30年
農業委員数	36	36	36	36
うち女性	0	0	3	3
割合	0.0%	0.0%	8.3%	8.3%

## 農業協同組合に占める女性の割合

全国	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
農協個人正組合員数	4,415,549	4,348,560	4,283,685	4,289,745
うち女性	937,145	939,283	940,351	938,212
割合	21.2%	21.6%	22.0%	21.9%
農協役員数	18,139	17,542	17,272	17,107
うち女性	1,313	1,310	1,327	1,375
割合	7.2%	7.5%	7.7%	8.0%

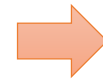
JAいわみざわ	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
農協個人正組合員数	1,416	1,369	1,332	1,290
うち女性	147	151	147	149
割合	10.4%	11.0%	11.0%	11.6%
農協役員数	23	23	23	23
うち女性	0	0	0	0
割合	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

# 女性参画に向けた取組～家族経営協定と法人化

家族経営協定は、ワーク・ライフ・バランス実現の有効な手段といわれており、法人化へのステップとしての効果も期待できる。  
 岩見沢市の法人化率は全国に比べて高い。

## 家族経営協定

H31 締結農家数 58,182件（販売農家全体の約5%）  
 ※総農家戸数 113万戸



国の目標：70,000件（R2までに）  
 ※第4次男女共同参画基本計画

## 家族経営協定締結農家数

【単位：戸】

年度 地域	H27	H28	H29	H30	H31
全国	55,435	56,397	57,155	57,605	58,812
北海道	6,393	6,392	6,174	5,862	5,770

各年3月末日現在

## 法人化率

### 組織形態別農業経営体数（H27農林業センサス）

【単位：件】

地域	計	法人化している 経営体	法人化していない 経営体	地方公共団体 ・財産区	法人化率
全国	1,377,266	27,101	1,349,937	228	2.0%
北海道	40,714	3,576	37,064	74	8.8%
岩見沢市	1,066	106	960	-	9.9%

# 農業分野の男女共同参画施策（国）

## 女性農業者に対する支援

（女性が変える未来の農業推進事業） 令和元年度予算額【79百万円】

### 女性農業地域リーダー育成支援

#### ○女性農業コミュニティリーダー塾

対象：女性農業者

内容：農業コミュニティ活動をリードする「ノウハウ」と実践する「ヒューマンスキル」を身につける実践型研修。

・実践編は全国2か所（東京・大阪）全5回

・基礎編は、実践編の導入として毎年、5月頃から全国7か所で実施。

基礎編は、以下のHPでWeb受講が可能。

詳細はこちら

<https://www.jma.or.jp/kagayaku-j/news/ikuseijuku/info.html>

基礎編のWeb受講はこちら

<https://www.jma.or.jp/kagayaku-nj/news/ikuseijuku/signin.html>



研修

### 女性の活躍推進に取り組む農業経営体への支援

#### ○女性が働きやすい職場づくりセミナー

対象：農業法人等の経営者

内容：人材育成、ワーク・ライフ・バランス、労働環境改善

全国8か所（全2回）



セミナー

#### ○家族農業版 働き方改革セミナー

対象：家族経営の夫婦

内容：家族のパートナーシップ経営、ワーク・ライフ・バランス

全国8か所



※テキストや取り組みのポイントを紹介した動画もHPで公開  
（(公社)日本農業法人協会）



[http://hojin.or.jp/standard/100/cat2389/post\\_32.html](http://hojin.or.jp/standard/100/cat2389/post_32.html)

# 農業分野の男女共同参画施策（国）

## 「農業女子プロジェクト」について ～概要～



- 女性農業者の知恵を様々な企業等の技術、アイデアなどと結びつけ、新たな商品やサービスを創造し、情報を社会に広く発信する。
- プロジェクトを通じ、社会全体での女性農業者の存在感を高め、女性農業者自らの意識の改革・経営力の発展を促すとともに、職業としての農業を選択する若手女性の増加を図る。

広く社会に発信

### 個別プロジェクトの推進

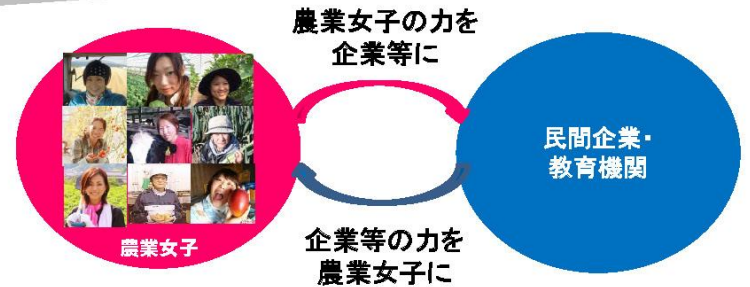
企業等と農業女子がコラボし、新たな商品やサービス等を開発。  
農業女子の持つ3つのチカラ「生産力」「知恵力」「市場力」が発揮。

### プロジェクトの広報活動など

個別プロジェクトの進捗状況、季節ごとの農業女子目線のイベント開催等、プロジェクトの活動を積極的に発信。

(公式HP) <https://nougyoujoshi.maff.go.jp/>

(公式Facebook) <https://www.facebook.com/nougyoujoshi.project>



<公式HP>



<公式Facebook>



DATA (令和元年10月現在)  
○農業女子：783名    ○参画企業：34企業    ○教育機関 7校

農業女子の存在感を高める、経営力の向上、若い女性の職業の選択肢に「農業」を加える



# 岩見沢市の取組

## 新規就農支援



## 第6次産業化の取組



直売所、加工品販売、レストラン・カフェ、  
収穫体験、体験学習・視察研修受け入れ、  
全日本合宿ケータリング

# 岩見沢市の取組

## 農業講座「アグリ女子」

